RICOH

IPSiO SP 4310/4300

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『ハードウェアガイド』「安全上のご注意」をお読みください。

1 設置環境、電源・アースを確認する

⚠警告
- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告
- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠警告
- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

⚠警告
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告
- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告
- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

⚠警告
- 電源プラグの刃に金属が触れると、火災や感電の原因になります。

⚠警告
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠注意
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。

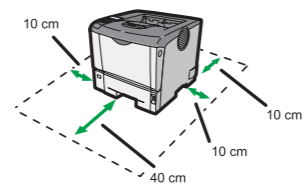
⚠注意
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

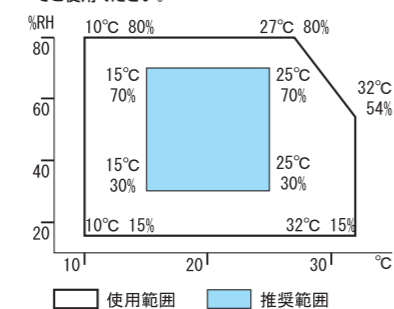
⚠注意
- 換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

❖ 設置環境を確認する

設置環境については、次のことを守ってください。

- 本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。
- 用紙の補給、消耗品の交換、紙づまりの処理などをスムーズに行うために、本機の周辺に目安として図のようなスペースを確保してください。

CED01

- 温度や湿度が以下の使用範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

CBJ004

- 前後左右 5mm 以下で段差のない場所に置いてください。
- 故障の原因になりますので、次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる所
  - 空調機の送風、冷風、温風・ふくしゃ熱が直接当たる所
  - 通気性、換気の悪い所。また、ほこりの多い所
  - ラジオ、テレビ、その他のエレクトロニクス機器に近い所
  - 加湿器に近い所
  - 強い振動が起こりやすい所

❖ 電源・アースを確認する

本機の電源については、次のことを守ってください。

- 100V、10A、50/60Hz の電源をご使用ください。
- 本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。
  - コンセントのアース端子
  - 接地工事（D種）を行っているアース線

補足
- 使用中は換気を良くしてください。本機を換気の悪い部屋で長時間使用すると、臭気が気になることがあります。快適な作業環境を保つために部屋の換気をすることをお勧めいたします。

2 同梱品を確認する

不足品や不具合があった場合は、本機を購入された販売店までご連絡ください。

❖ 使用説明書、CD-ROM

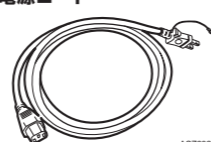
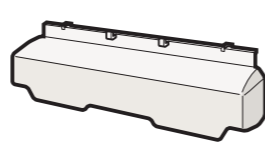
- ☑ かんたんセットアップ（本書）
- ☐ クイックガイド
- ☐ ハードウェアガイド
- ☐ 管理者の方へ
- ☐ CD-ROM「使用説明書・ドライバー&ユーティリティー」1 枚

❖ 部品

- ☐ 電源コード

ASZ602S

- ☐ 給紙トレイカバー

CED036

❖ その他

- ☐ お客様登録はがき、（仮）保証書
- ☐ マイバンク& QA 登録票

補足
- インターフェースケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。インターフェースケーブルについては、『ハードウェアガイド』「関連商品一覧」を参照してください。

3 プリンターを設置する

本機には、輸送時の振動や衝撃から機器を守るために、緩衝材や保護テープが取り付けられています。

本機を設置場所（もしくはその付近）に運んだら、これらの緩衝材や保護テープを取り外してください。

⚠注意
- IPSiO SP 4310 本体は約 17.5kg あります。
- IPSiO SP 4300 本体は約 15.8kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

⚠警告
- 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠警告
- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠警告
- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意
- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠注意
- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだときは、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意
- トナー(使用済みトナーを含む)が目に入ったときは、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

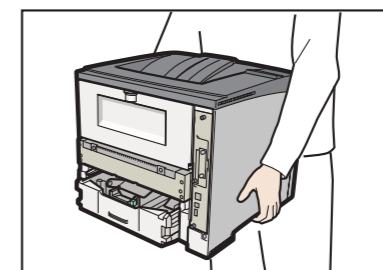
⚠注意
- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだときは、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

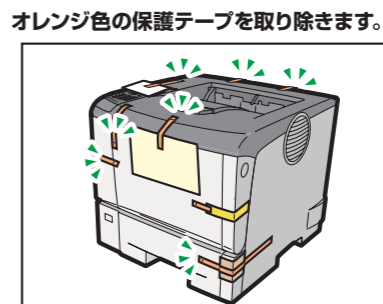
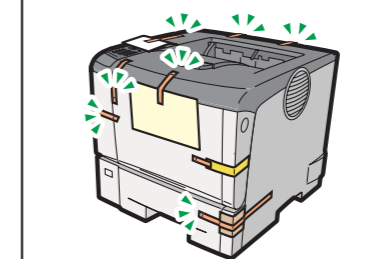
⚠注意
- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

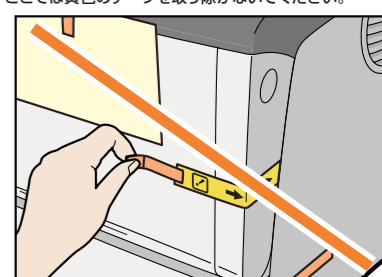
⚠注意
- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意
- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

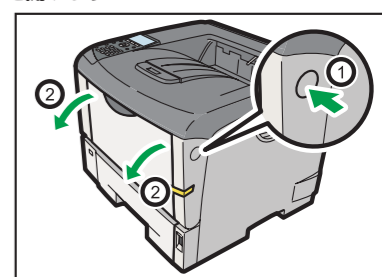
重要
- 緩衝材や保護テープは必ずすべて取り外してください。取り外さないで動作させると、故障の原因になります。
- 取り外した緩衝材や保護テープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。
- 前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。トナーカートリッジは長時間光に当てると性能が低下します。トナーカートリッジはすみやかにセットしてください。
- 同梱されているトナーカートリッジの寿命は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合、約 3,000 ページです。「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。
- トナーカートリッジの寿命は、トナーの残量およびカートリッジ部品の消耗度合いで決まります。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、ご使用の条件によっては、寿命が最大半分程度になる場合があります。
- トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店まで連絡してください。

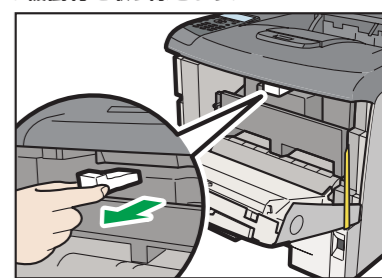
1 プリンターを覆うビニールを開きます。

2 両サイド下部の取っ手を持ち、プリンター本体を取り出します。

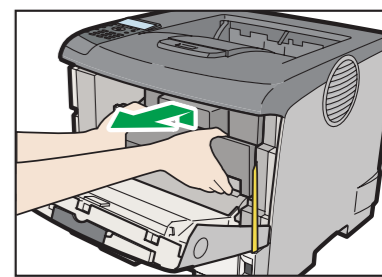
CEE039

3 オレンジ色の保護テープを取り除きます。

CEE112

重要
- ここでは黄色のテープを取り除かないでください。

CEE113

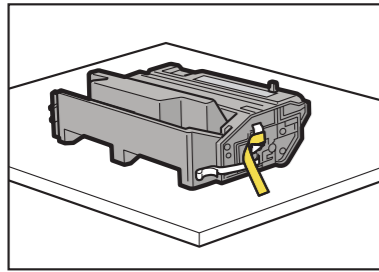
4 前カバーオープンボタンを押して前カバーを開けます

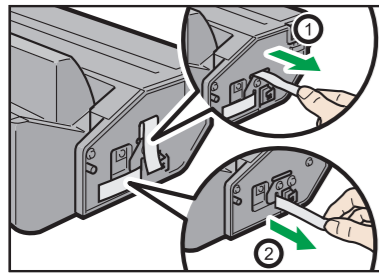
CEE019

5 プリンター本体とトナーカートリッジの間の緩衝材を取り除きます。

CEC114

6 トナーカートリッジの取っ手を持ち、少し持ち上げながら手前に引き抜きます。

CEE021

裏面へ

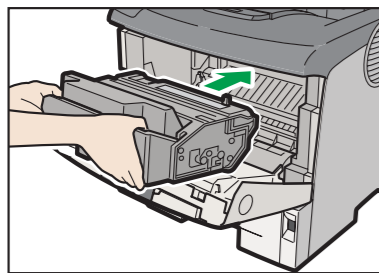
補足

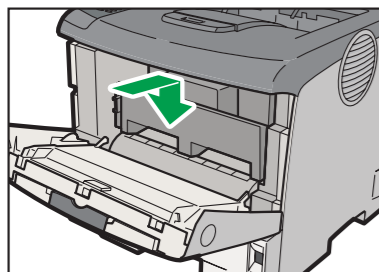
- トナーカートリッジを置くときは、机などの平らで突起物のない場所を選んでください。
- トナーカートリッジを斜めに立て掛けたり逆さまにしないでください。

CEE118

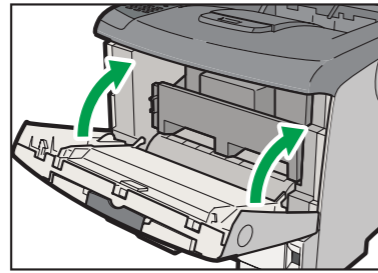
7 トナーカートリッジを水平な場所に置き、片手を添えながらトナーシール2本を水平に引き抜きます。

CEE115

重要

- トナーシールを引き抜かないで使用すると故障の原因になります。必ずトナーシールを引き抜いてから使用してください。
- トナーシールは必ず水平に引き抜いてください。上方向や下方向に引き抜くと、トナーがこぼれやすくなる原因になります。
- 手や衣服を汚さないように注意してください。
- トナーシールを引き抜いたあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えたりしないでください。

8 トナーカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部に押し込みます。

CEE009

9 奥に突き当たったところで、トナーカートリッジを押し下げます。

CEE007

10 前カバーを閉めます。

CEE005

重要

- トナーカートリッジが奥まで正しくセットされていないと、前カバーが閉まりません。そのときはトナーカートリッジを一度取り出し、セットし直してください。

参照

- 消耗品をお買い求めの際は、『ハードウェアガイド』「消耗品一覧」を参照してください。

4 用紙をセットする

- 用紙のセット方法については、給紙トレイにセットする場合を例に説明します。
- 工場出荷時のトレイ1は、A4サイズに設定されています。

⚠注意

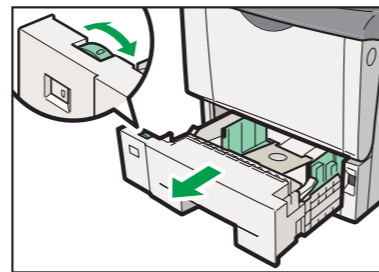
- 給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないでください。トレイが落下し、けがの原因になります。

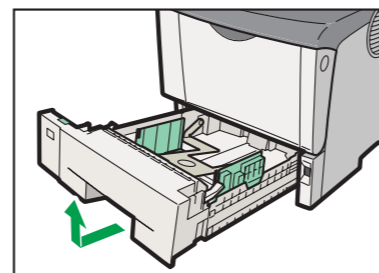
⚠注意

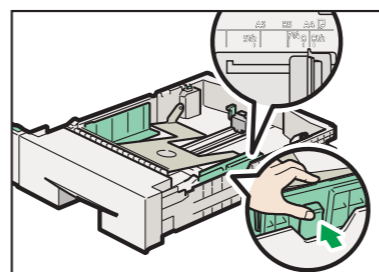
- ステープラーの針がついたままの用紙や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

重要

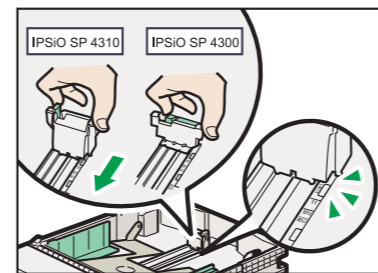
- 用紙サイズダイヤルにない用紙サイズと印刷方向を使用する場合は、用紙サイズダイヤルを「✱」に設定してください。用紙サイズダイヤルを「✱」に設定したときは、操作部で用紙サイズを指定してください。
- 1つのトレイに異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に、前・後ろカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- サイドガイドまたはエンドガイドを無理に動かさないでください。故障の原因になります。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。

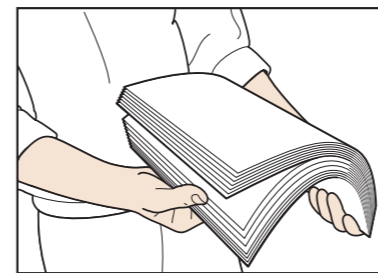
1 給紙トレイを止まる位置まで引き出します。用紙サイズダイヤルの表示を、セットする用紙のサイズ・用紙の方向に合わせます。

CEE013

2 前面を持ち上げて引き抜きます。

CEE011

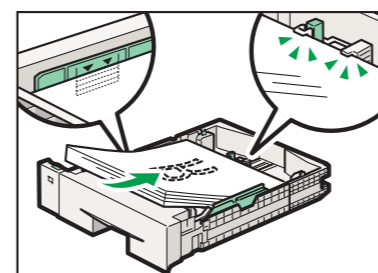
3 サイドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。

CEE096

不定形サイズの用紙のセット方法については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

4 エンドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。

CEE027

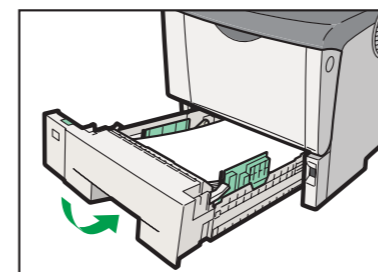
5 用紙をセットする前に、用紙をよくさばきます。

CBK254

6 新しい用紙をそろえ、印刷する面を下にしてセットします。

セットする用紙の量は、給紙トレイの内側にある上限表示を超えないようにしてください。

CEE116

補足

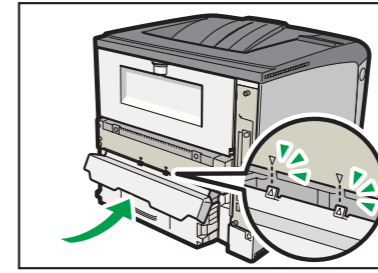
- サイドガイドと用紙の間にすき間がある場合は、サイドガイドをセットした用紙の幅に合わせて調整してください。

7 給紙トレイを水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。

CEE012

紙づまりを防ぐため、きちんとトレイを閉めてください。

8 給紙トレイカバーをつける場合は、本体背面の▼と給紙トレイカバーの▲を合わせて差し込み、図に示した矢印の向きに給紙トレイカバーを押し込みます。

CEE117

重要

- トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- カールしている用紙、そりのある用紙は直してからセットしてください。

補足

- 用紙に関する注意や保管の仕方、使用できない用紙については、『ハードウェアガイド』「用紙のセット」を参照してください。
- 手差しトレイへのセット方法や、用紙のサイズ・種類の設定については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。
- 本機が推奨する用紙については、リコーホームページ(http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/paper/index.html)を参照してください。

5 電源を入れる

⚠警告

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

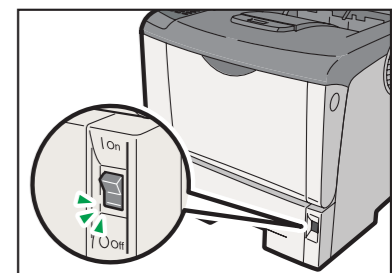
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

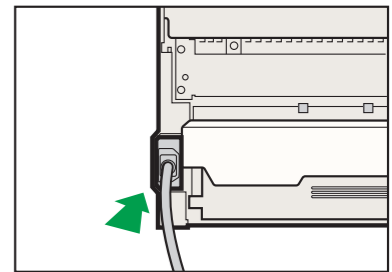
⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

重要

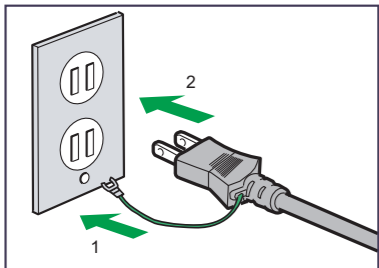
- 初期設定が終わるまで電源スイッチを切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。

1 電源スイッチが「Off」側になっていることを確認します。

CEE101

2 背面の電源コネクター差込口に、電源コネクターを接続します。

CEE037

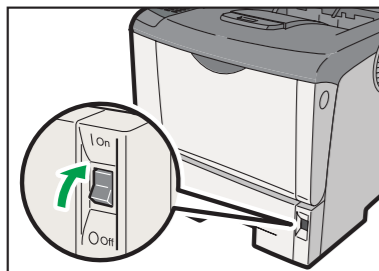
2枚目へ

3 **アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。**

CBJ029

重要

- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、本機の電源を切ってから行ってください。

4 **電源スイッチを「On」側にします。**

CEE015

操作部の電源ランプが点灯し、「おまちください」のメッセージが表示されます。

本機の初期設定が完了するまでしばらくお待ちください。初期設定は、最初に電源を入れたときには、約1分かかります。初期設定中に動作音が聞こえますが、故障ではありません。

補足

- 電源を切るときは、印刷中や印刷データの受信中でないことを確認してください。印刷中はデータインランプが点灯し、印刷データの受信中は点滅します。

6 テスト印刷する

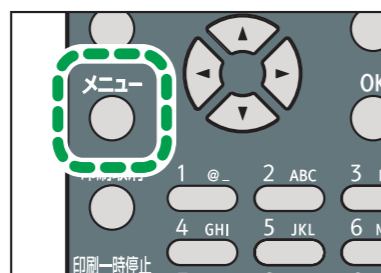
プリンターが正常に印刷できることを確認するために、テスト印刷を行います。

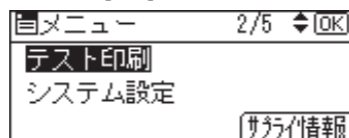
テスト印刷はプリンター本体の動作確認です。パソコンとの接続テストではありません。

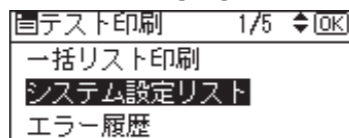
重要

- テストページの印刷に使用できる用紙は、A4、Letterサイズのみです。テストページを印刷する前に、優先給紙トレイに用紙をセットしてください。

1 **操作部の【メニュー】キーを押します。**

CED008

2 **【▲】【▼】キーを押して、[テスト印刷]を選択し、【OK】キーを押します。**

```
メニュー        2/5 ⇕[OK]
 テスト印刷
 システム設定
               [サプライ情報]
```

3 **【▲】【▼】キーを押して、[システム設定リスト]を選択し、【OK】キーを押します。**

```
テスト印刷      1/5 ⇕[OK]
 一括リスト印刷
 システム設定リスト
 エラー履歴
```

4 **【メニュー】キーを押します。**

補足

- A4、Letter サイズ以外の用紙で印刷を開始すると、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージが表示されたら、適切なサイズの用紙をセットして印刷するか、印刷を中止してください。

■ Windows でネットワークで接続する場合

「7.Windows でネットワーク環境で使用する」へ進んでください。

■ Windows で USB で接続する場合

「8.Windows で USB 接続で使用する」へ進んでください。

7 Windows でネットワーク環境で使用する

⚠注意

- 電話回線などの過電圧が加わる恐れのあるネットワークをイーサネットポートに接続しない でください。間違って接続すると、火災および感電の危険があります。

❖ イーサネットケーブルを接続する

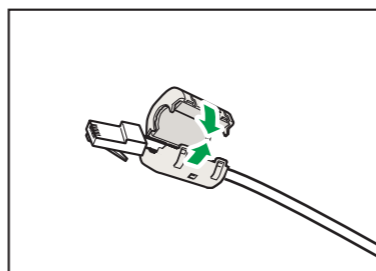
HUB などのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。

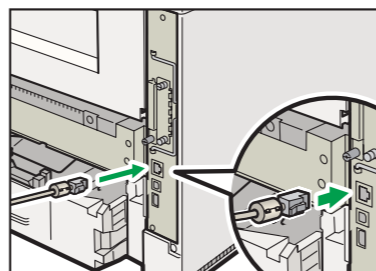
イーサネットポートには、10BASE-T または100BASE-TX のケーブルを接続してください。

重要

- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

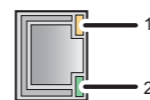
1 **イーサネットケーブルのコネクターの根元に、同梱のフェライトコアを取り付けます。**

CEE153

2 **プリンター本体背面のイーサネットポートにケーブルを接続します。**

CEE103

3 **ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。**

4 **プリンター本体背面のイーサネットポートのランプ（LED）を確認します。**

❖ LED の見方

CBK090

1. 100BASE-TX 動作時は上側の LED が黄点灯し、10BASE-T 動作時は消灯します。
2. ネットワークに正常に接続していると下側の LED が緑点灯します。

❖ ネットワークの設定をする

本機の操作部を使ってネットワークに関する設定をします。

イーサネットケーブルを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Web ブラウザーも使用できます。

重要

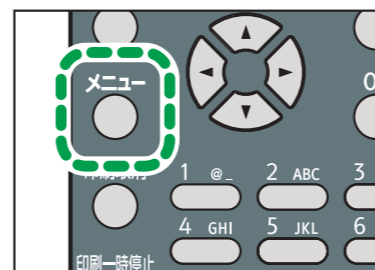
- ［ネットワーク設定］メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。

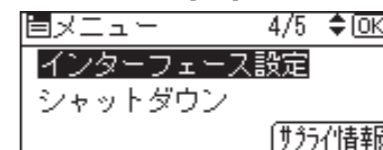
設定項目	初期値
本体 IPv4 アドレス	
自動的に取得(DHCP)	Off
IP アドレス	11.22.33.44
サブネットマスク	0.0.0.0
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
IPv6 ステートレス設定	有効
IPsec	無効
有効プロトコル	
IPv4	有効
IPv6	無効
SMB	有効
AppleTalk	有効
イーサネット速度	自動設定
イーサネット用 IEEE 802.1X 認証	無効
IEEE 802.1X 認証初期化	―
インターフェース選択	イーサネット
SSL/TLS 通信許可設定	暗号文優先

- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- 有効プロトコルの「AppleTalk」は、オプションの PDF ダイレクトプリントカード、PS3 カードの装着時に表示されます。
- イーサネット速度は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
- ［インターフェース選択］の項目は、オプションの拡張無線 LAN ボードの装着時に表示されます。

❖ IP アドレスを手動で指定する場合

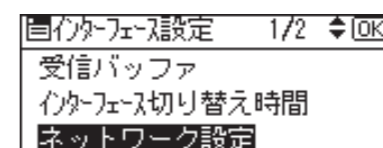
1 **操作部の【メニュー】キーを押します。**

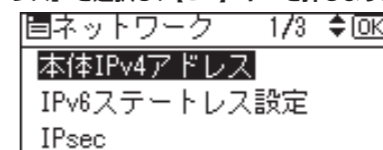
CED008

2 **【▲】【▼】キーを押して［インターフェース設定］を選択し、【OK】キーを押します。**

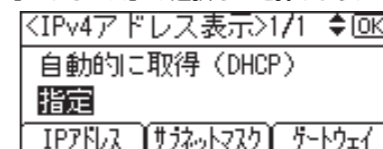
```
メニュー        4/5 ⇕[OK]
 インターフェース設定
 シャットダウン
               [サプライ情報]
```

3 **【▲】【▼】キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、【OK】キーを押します。**

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

ご使用にならないプロトコルは［無効］にしておくことをお勧めします。

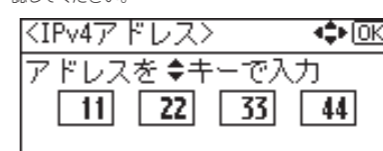
```
インターフェース設定  1/2 ⇕[OK]
 受信バッファ
 インターフェース切り替え時間
 ネットワーク設定
```

4 **【▲】【▼】キーを押して［本体 IPv4 アドレス］を選択し、【OK】キーを押します。**

```
ネットワーク     1/3 ⇕[OK]
 本体IPv4アドレス
 IPv6ステートレス設定
 IPsec
```

5 **【▲】【▼】キーを押して［指定］を選択し、［IP アドレス］の選択キーを押します。**

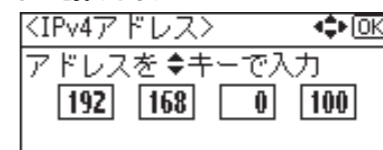
```
<IPv4アドレス表示>1/1 ⇕[OK]
 自動的に取得（DHCP）
 指定
[IPアドレス][サブネットマスク][ゲートウェイ]
```

6 **フィールドの値を変更します。**

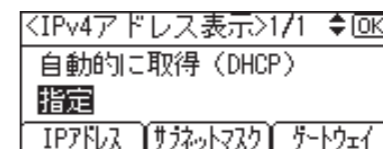
設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

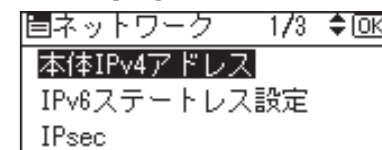
```
<IPv4アドレス>        ◀⇕▶[OK]
アドレスを⇕キーで入力
 [ 11] [ 22] [ 33] [ 44]
```

補足

- 【◀】【▶】キーを押すと、フィールドを移動します。
- 11.22.33.44は使用できません。指定しないでください。

7 **すべてのフィールドに値を入力して、【OK】キーを押します。**

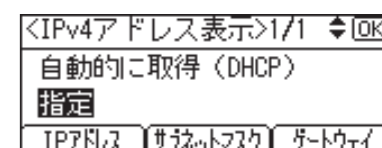
```
<IPv4アドレス>        ◀⇕▶[OK]
アドレスを⇕キーで入力
 [192] [168] [  0] [100]
```

8 **【OK】キーを押して、本体の IPv4 アドレスを確定させます。**

```
<IPv4アドレス表示>1/1 ⇕[OK]
 自動的に取得（DHCP）
 指定
[IPアドレス][サブネットマスク][ゲートウェイ]
```

9 **設定が確定し、ネットワーク設定画面に戻ったら、【OK】キーを押します。**

```
ネットワーク     1/3 ⇕[OK]
 本体IPv4アドレス
 IPv6ステートレス設定
 IPsec
```

10 **続けてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。**

［サブネットマスク］、［ゲートウェイ］の選択キーを押し、IPv4 アドレスと同様の手順で設定します。

［サブネットマスク］は中央の選択キーを押します。［ゲートウェイ］は右の選択キーを押します。

```
<IPv4アドレス表示>1/1 ⇕[OK]
 自動的に取得（DHCP）
 指定
[IPアドレス][サブネットマスク][ゲートウェイ]
```

11 **【メニュー】キーを押します。**

「※設定変更中」のメッセージが表示され、通常の画面に戻ります。

12 **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

システム設定リストの印刷方法については、「6. テスト印刷する」を参照してください。

裏面へ

❖ IP アドレスを自動的に取得する場合

IP アドレスを自動的に取得するには、DHCP を有効にします。

工場出荷時の設定では、DHCP は無効になっています。

1 **IPv4 アドレスを手動で指定する場合の 1 から 4 までと同様に操作します。**

2 **【▲】【▼】キーを押して [自動的に取得 (DHCP)] を選択し、【OK】キーを押します。**

<IPv4アドレス表示>1/1 ◆[OK]
自動的に取得（DHCP）
指定
IPｱﾄﾞﾚｽ | ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ | ｹﾞｰﾄｳｪｲ

3 **【メニュー】キーを押します。**

「※設定変更中」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

4 **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

システム設定リストの印刷方法については、「6. テスト印刷する」を参照してください。

参照

- イーサネットの設定の詳細や無線 LAN を使用する場合の設定方法については、『ハードウェアガイド』「インターフェース設定」を参照してください。
- ネットワーク接続に関する各設定項目については、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

❖ プリンタードライバーをインストールする

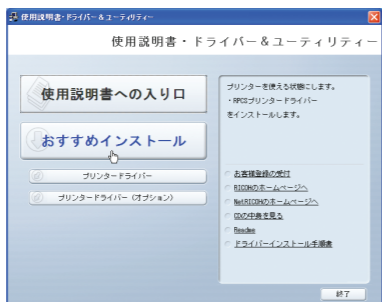
重要

- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーでログオンしてください。
- この手順を始める前に、本機に IP アドレスが正しく設定されていて、電源が入っていることを確認してください。

1 **パソコンのすべてのアプリケーションを終了します。**

2 **本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

インストーラーが起動します。

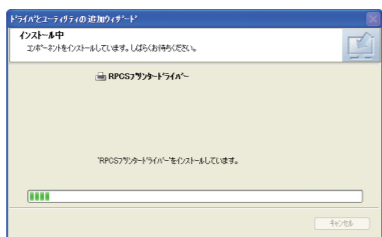
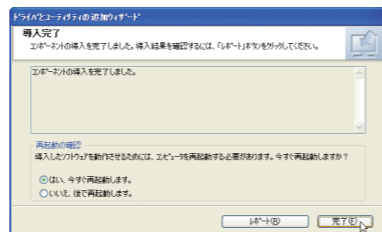
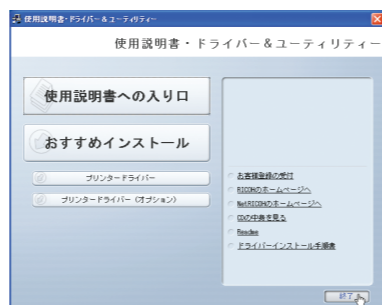
3 **[おすすめインストール] をクリックします。**

4 **ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目を読み、同意する場合は [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。**

5 **[モデル名] をクリックし、使用する機種を選択します。**

ネットワーク接続の場合、[接続先] に IPv4 または IPv6 アドレスが表示されているプリンターを選択します。

なお、プリンターが見つからず、選択画面に「プリンターポート」のみが表示される場合は、プリンターの IP アドレスが設定されていないか、パソコンとプリンターが異なるネットワーク環境にあります。プリンターの IP アドレスとネットワーク環境を確認してから、プリンタードライバーをインストールしてください。

6 **[インストール] をクリックします。**

インストールの途中、警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。

7 **今すぐ再起動するかしないかを選択し、[完了] をクリックします。**

8 **最初の画面で [終了] をクリックし、CD-ROM を取り出します。**

9 **インストールしたプリンタードライバーのプロパティを表示させ、[テストページの印刷] を実行します。正しくインストールされているか確認します。**

プリンタードライバーのプロパティについては、『ソフトウェアガイド』「プリンタードライバーの設定画面を表示する」を参照してください。

補足

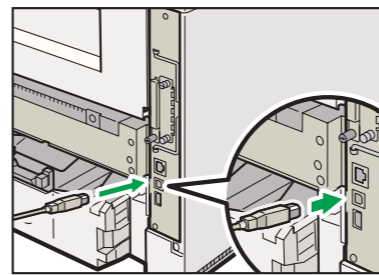
- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。
- Mac OS を使用する場合は、オプションの PS3 カードを装着してください。Mac OS 用のプリンタードライバーインストール手順については、『ドライバーインストール手順書』「Mac OS で使う」を参照してください。

8 Windows で USB 接続で使用する

重要

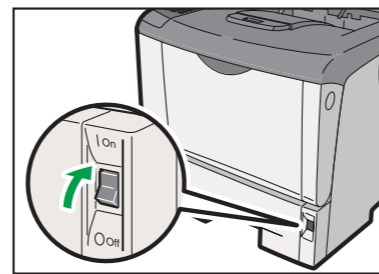
- USB ケーブルは同梱されていません。ご使用になる環境に合わせて別途ご用意ください。
- ここでは、WindowsXP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。

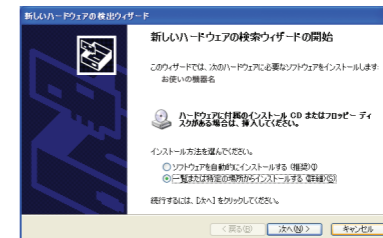
1 **本体の電源が切れていることを確認します。**

2 **本体背面の USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続します。**

3 **もう一方のコネクターをパソコンの USB ポートに接続します。**

補足

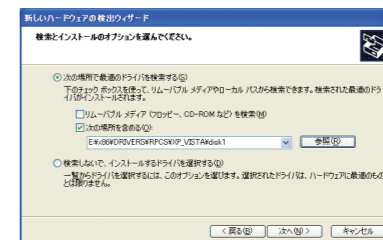
- USB ケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。

4 **本体の左側面にある電源スイッチを「On」にします。**

[新しいハードウェアの検出ウィザード] が表示されます。

5 **[一覧または特定の場所からインストールする(詳細)] をチェックし、[次へ] をクリックします。**

6 **本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

付属の CD-ROM をすでにセットしている場合は次の手順に進んでください。

CD-ROM をセットした直後にウィンドウが自動表示された場合は閉じてください。

7 **[次の場所で最適のドライバを検索する] の [次の場所を含める] をチェックをし、[参照] をクリックしてプリンタードライバーの場所を指定します。**

8 **プリンタードライバーの場所が表示されていることを確認し、[次へ] をクリックします。**

プリンタードライバーのインストールが開始されます。

インストールの途中で Windows の警告メッセージが表示されることがありますが、インストールを続行してください。

9 **[完了] をクリックします。**

10 **すべてのウィンドウを閉じ、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブから取り出します。**

11 **インストールしたプリンタードライバーのプロパティを表示させ、[テストページの印刷] を実行します。正しくインストールされているか確認します。**

参照

- インストールの詳細は、『ドライバーインストール手順書』「USB 接続で使う」を参照してください。

お問い合わせ先

消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOH のホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

お客様相談センター

0120-000-475
FAX 0120-479-417

●受付時間：平日（月～金）9 時～ 18 時
土曜日 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時
（祝祭日、弊社休業日を除く）
●通話料は無料です。
●音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。
※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音・記録させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。
http://www.ricoh.jp/download/index.html

株式会社リコー
東京都中央区銀座 8-13-1 リコービル 〒 104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

2011 年 3 月 JA (JP) M080-8509